

県立博物館見学シート

1 和歌山県立博物館について

①県立博物館の仕事（どんな仕事をしているの？）

和歌山県ゆかりの文化財について次のような仕事をしています。

〔※「文化財」は、人間のくらしにともなって、残されてきたモノのこと〕

- (1)集める（買う・もらう・あずかる）
- (2)守る（虫やカビがつかないように、温度や湿度^{しつど}を調整、光に注意）
- (3)調べる（いつごろ・だれが・どこで・材料・大きさ・何のために）
- (4)展示する（常設展^{じょうせつてん}・特別展^{とくべつてん}・企画展^{きかくてん}）
- (5)教え広める（講演会^{こうえんかい}・ミュージアムトーク・職場体験学習^{しょくばたいけんがくしゅう}など）

②はたらいている人びと

- (1)館長・副館長：博物館のトップ・リーダー（2人）
- (2)学芸課^{がくげいか}：文化財についての専門的な仕事をする学芸員^{がくげいいん}（5人＋1人）
- (3)総務課^{そうむか}：博物館のマネージャー役（3人＋1人）
- (4)受付・ショップ/会場監視^{かんし}：お客さんの対応/展示室の見張り（4人＋3人）

ほかに、警備員・清掃員・施設管理の人がはたらいています。

③県立博物館の歴史

1971年4月22日 和歌山城二の丸にオープン

1994年7月8日 和歌山大学教育学部のあとに移転、新館がオープン

2 館内の見学（ふだん入れない場所にも、案内します）

(1)館長室・学芸員室^{しよこ}・書庫

館長や学芸員が仕事をする部屋、たくさんの本がおさめてある場所です。

(2)空調機械室^{くうちょうきかいしつ}

温度・湿度^{おんど しつど}を調節し、それぞれの部屋に空気を送りだす機械があります。

(3)展示準備室^{てんじじゆんびしつ}

展示のためにつかう道具・台などがおかれています。準備作業もします。

(4)くん蒸室^{じようしつ}

外から持ち込まれた文化財に付いている虫やカビを毒ガスで殺します。

(5)写場^{しゃじょう}（スタジオ）

文化財の写真を撮る場所です。わずかな時間、強い光を当てます(ストロボ)。

(6)収蔵庫^{しゅうぞうこ}

文化財を大切に守るための特別な倉庫です。

温度は20～22℃、湿度は60%が基本です。

(7)搬入室^{はんにゅうしつ}・荷解室^{にときしつ}

文化財を運び入れる場所です。車の向きを変えるターンテーブルがあります。

3 常設展「きのくにの歩み—人々の生活と文化」について

《常設展について》

常設展とは、特別展や企画展とはちがって、ほぼ1年中おこなっている展示のことをいいます。県立博物館の常設展は、きのくに—和歌山県の3万年におよぶ歴史を紹介する展示です。

和歌山県内で人々がくらしはじめたのは、今からおよそ3万年前の旧石器時代の終わりごろのことでした。山が多く、平地が少ないこの地域では、農業だけでなく、林業や漁業も、とても大切な産業でした。しかし、自然に恵まれたきのくには、明治～大正時代ごろまでは、全国の中でもとても豊かな地域だったようです。また、海を通じて、他の地域と人や文化の動きもありました。中世の時代には、京都の貴族や神社・寺院などの荘園が多く開かれ、近世には紀伊徳川家の領地となったのは、全国の中でも重要な場所と考えられていたためです。

きのくに—和歌山県には、紀三井寺・粉河寺・道成寺など、観音菩薩という仏をおまつりした大きなお寺が、古くから開かれています。さらに、高野山や熊野三山（本宮・新宮・那智）という、全国に名前の知られた霊場（宗教の上で大切な場所）もあります。このようお寺や神社へ、むかしも今も全国から多くの人々が訪れています。これも、きのくに—和歌山県の特徴ということができます。

都にも近く、豊かで、また人々を引きつけるお寺や神社も多くあったことから、きのくに—和歌山県には文化財が多く残されています。文化財の中でも最も価値が高い国宝の数が、和歌山県は全国第6位ですが、このことは他にも和歌山県のさまざまな場所に多くのすぐれた文化財があることを裏づけています。

なお、高野山と熊野三山とそこへ向かう道（高野山町石道や熊野古道など）は、世界的に見ても価値が高いので、2004年7月にユネスコの世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」として登録されました。

《企画展・特別展について》

和歌山県ゆかりの文化財について、いろいろなテーマで展覧会をおこないます。

ふだんは見ることのできない文化財をかりてきて、展示することもあります。

それぞれの展覧会は、文化財をいためないようにするために、1か月ぐらいのあいだ展示をして、そのあと展示する文化財を入れかえます。

10月19日～11月24日 徳川家入国400年記念特別展「徳川頼宣と紀伊徳川家の名宝」

ノート（感想や質問することを書いてください。）